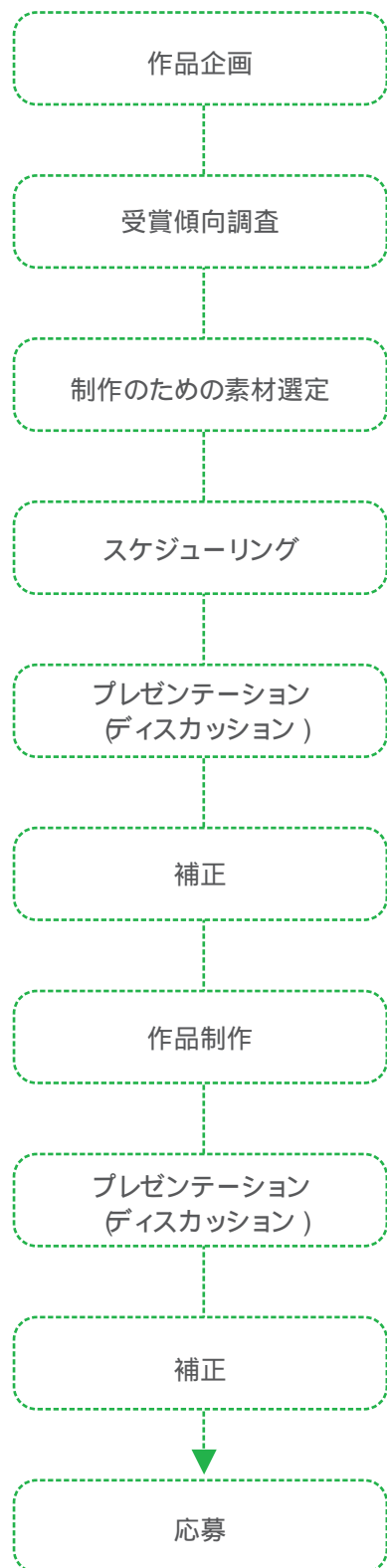


## 公募展出品のための製作フロー



本フローの目的は、公募展出品のための明確な動機付けと新規性のある作品作りである。

### 受賞傾向調査

公募、コンテスト、コンペティションなどに自己の作品を出品する場合、その公募展や審査委員がどのような作品選択の趣向をもっているかを十分に考慮しなければならない。

なぜなら、公募展への出品の目的は自己の作品が評価され、受賞することに他ないからである。

#### 1 主催者

公募展の主催者、協賛企業の目的。

#### 2 歴史

どの程度歴史のある公募展か

通常、歴史の長いものほど保守的な傾向が見られる。

#### 3 傾向

過去においてどのような傾向の作風が受賞しているか。

#### 4 参加審査委員

参加している審査委員の仕事と作風。

#### 5 各審査委員の講評 (コメント)

過去の審査員の講評、受賞理由などに自分が納得できるか。

審査委員の講評より審査のポイントを見つける。

#### 6 時流的要素

現在、流行りの技術、流行りのソフトウェアなどの利用がその公募展でどの程度評価されているか。

#### 7 過去の受賞作品名

過去の受賞作品の傾向、受賞者の年齢、職業。

プロもしくはアマチュアのどちらか、又は双方を対象としているか。

#### 8 受賞者のコメント

受賞者のコメントから受賞者の作品に対する姿勢、モチベーションなどを読取る。